

Hirataの競争優位性

エンジニアリング力×ものづくり力×サポート力

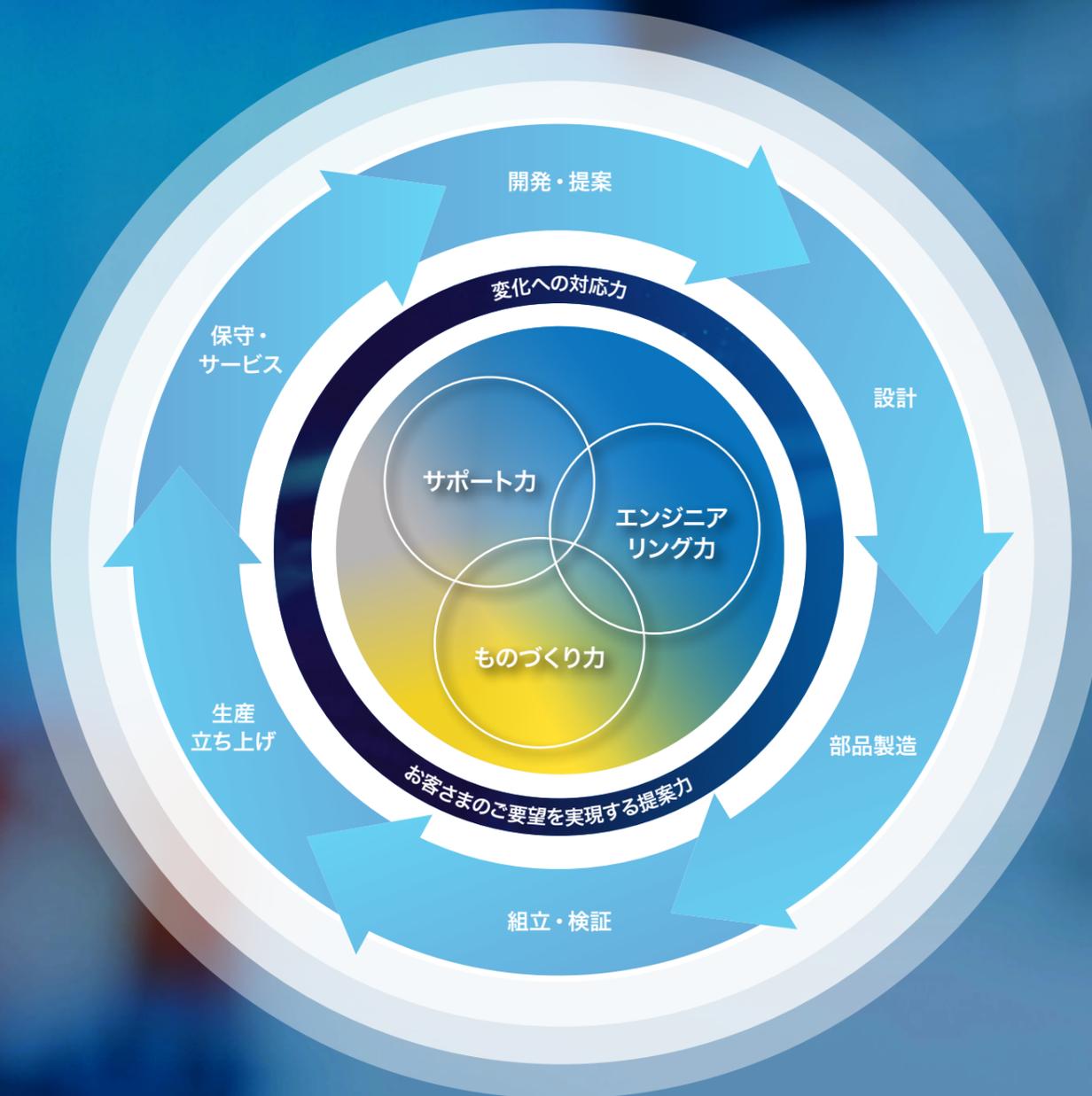
Hirataには、これまでさまざまなお客さまのご要望にお応えすることで培ってきた「エンジニアリング力」と「ものづくり力」があります。当社グループの強みは、この2つの力の相乗効果によって生み出されています。エンジニアリング機能とものづくり機能を担う社員が高いレベルで情報共有と共同作業を実施することで、新たな発想や効率向上につなげるコンカレント・エンジニアリングを行っています。

世界中の製造現場をサポートするHirataだからこそ、過去から蓄積してきた技術・ノウハウを活かし、運用サポートやメンテナンス、製品のアップデートに取り組んでいます。このように時代とともに変化するニーズを世界各地で捉え、対応することで事業を成長・拡大してきました。



サポート力

生産現場をサポートする中で、各地の労働慣行・習慣、安全規格など現実的な課題はさまざまです。これらと真摯に向き合い、経験とノウハウから最適な生産システムの提供と、その改善を日々積み重ねています。また海外拠点9社を含むグローバルネットワークにより、お客さまが安心できるサポートを行います。



エンジニアリング力

開発段階、構想段階から欠かせないのが「お客さまありき」の思想です。個々のケースに応じた独自の提案力・設計力を培ってきた経験豊富なエンジニアが、お客さまの要望を具体化・実現します。エンジニアの「経験知」が組織に蓄積され、そこに最新ツールを積極的に取り込むことによりハイレベルなソリューションを提供することができます。

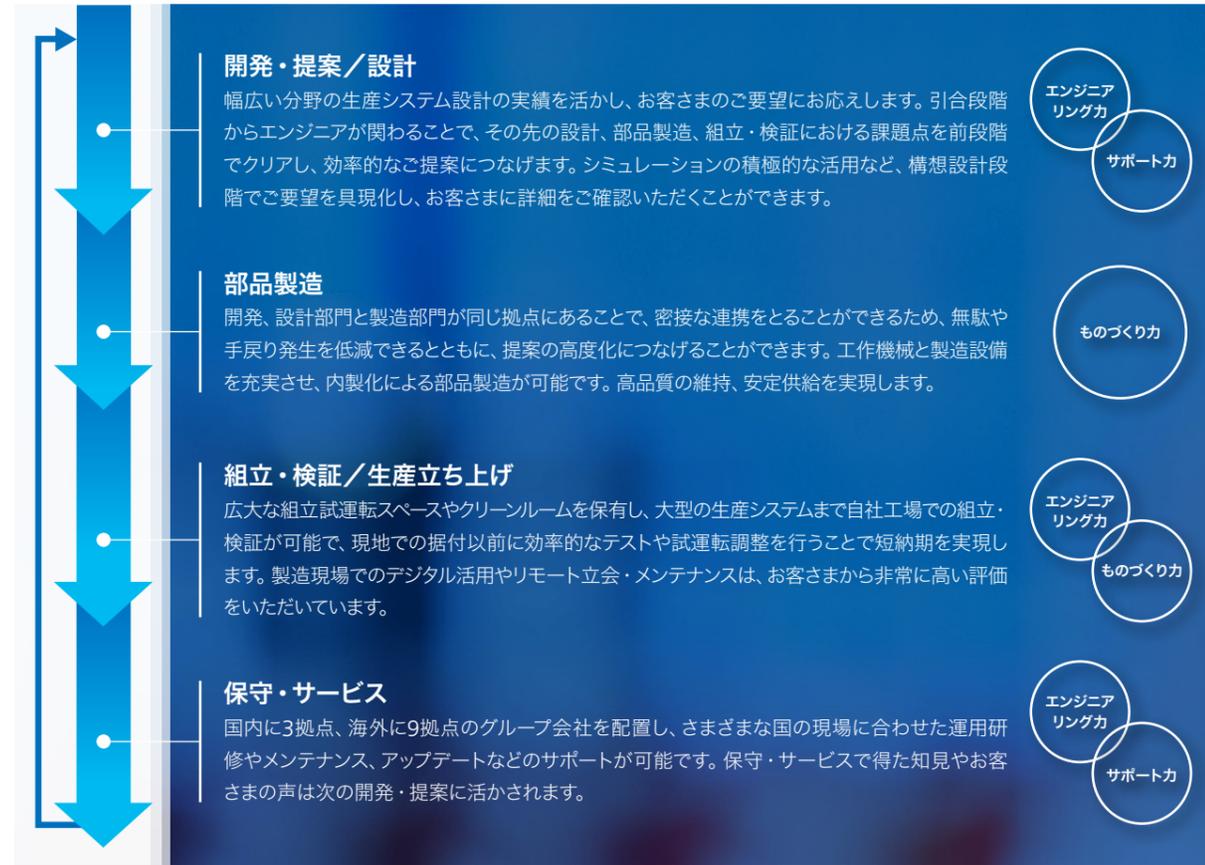


ものづくり力

Hirataのものづくり力は、エンジニアリング力を補強する「ものづくり力」と言えます。生産現場を熟知したものづくり、ものづくりを知り尽くした設計とも言える一体感があることで品質とスピードを両立させる一貫生産が最大の効果を生み、競争優位性につながっています。内製化や自社の生産プロセスの効率化にも積極的に取り組み、付加価値向上にも努めています。

バリューチェーンにおける3つの力の発揮

Hirataは、開発・提案、設計、部品製造、組立・検証、生産立ち上げ、保守・サービスと一貫した生産体制をとっています。そうすることで、構想設計、検証、メンテナンスまでお客さまに寄り添い、トータルコストが低く生産効率の高い生産システムを実現します。そして、お客さまのご要望に真摯に向き合い、技術革新を追求することで、時代とともに変化するニーズに対応します。



時代の変化に対応し進化するHirataの生産システム

当社は創業以来、お客さまのご要望を高いレベルで実現することにより、時代のニーズに対応した生産設備・システムを開発し、技術力や提案力を高めています。以下にもものづくりの変遷とともに進化してきたHirataの生産設備・システムの一例を紹介します。



各事業分野で発揮されているHirataの競争優位性

Hirataは自動車関連、半導体関連、医療・理化学機器や家電関連など幅広い分野の生産システムに対応し、強みを発揮しています。



自動車関連事業

1. EV設備ラインナップの広さ

既存の広い製品ラインナップの延長の技術でお客さまが新たに要求するものを開発でき、プレゼンスの向上に寄与しています。IGBT、Inverter、EDU、EV Motor、LiB、バッテリーモジュール&バックまで幅広い工程に対応できます。一部価格競争になりやすい工程もありますが、IGBT、LiB充放電までカバーすることで付加価値を生み出しています。

2. ロボットと搬送システム・搬送機器ともに自社製対応

提案の幅を広げ、お客さまのご要望に合ったラインの搬送部を総合的に提案し、他社との差別化につなげています。

3. 「エコ電動シリーズ」およびモータ開発などによる設備の電動化

お客さまの製造設備の環境対応を推進できます。

4. 日系自動車部品メーカーとの信頼関係

日系企業間のきめ細かいコミュニケーションの中で、新たな商品の試作ができます。

5. 海外拠点9社のグローバルネットワーク

お客さまのグローバル展開のサポートができます。



半導体関連事業

1. お客さまとの信頼関係

継続したコミュニケーションによりお客さまのご要望や課題を理解し、適切な提案につなげています。

2. 関連装置のラインナップの広さ

搬送ロボットやロードポート、オープナーなど一括してのご注文が可能で、お客さまの利便性を高めています。

3. 海外拠点9社のグローバルネットワーク

お客さまのグローバル展開のサポートができます。



その他自動省力機器事業

医療・理化学機器

医療向けの自動化設備市場は、国内競争が少なく寡占市場に近い状況です。さらに、ロボットを含めた生産システムを提案できる点で大きく差別化しています。ヒラタフィールドエンジニアリング株式会社によるメンテナンスなどのアフターサービスを行っています。

産業用ロボット

ロボット専門の他社が多い中、生産システムとして、ロボットを組み込んだ提案が可能です。

今後さらに強みを強化するために

ますます社会の変化が激しくなるのに伴い、お客さまからのご要望の高度化や持続可能な社会の実現に向けて当社が果たすべき役割が高まっていくことが予想されます。当社は「エンジニアリング力」と「ものづくり力」「サポート力」の3つの力をより強化し社会の期待に応え、競争力を高めていきます。中期経営計画(2022-2024年度)では、成長事業でのビジネス拡大やデジタル技術を活用したお客さま価値の向上や、グローバル企業としての体制を強化することで、より一層の事業成長と競争力強化を図ります。